

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
Pertuzumab+Trastuzumab+wPTX	21日間	軽度催吐性リスク

輸液セット
インラインフィルター

滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	生理食塩液	100mL	メイン	30分	●																				
2	ペルツズマブ* 生理食塩液	初回840mg 維持420mg 250mL	メイン	1時間	●																				
3	生理食塩液*	100mL	メイン	1時間	●																				
4	トラスツズマブ* 生理食塩液	初回8mg/kg 維持6mg/kg 250mL	メイン	1時間30分	●																				
5	生理食塩液*	100mL	メイン	1時間	●																				
6	デキサメタゾン d-クロルフェニラミン ファモチジン 生理食塩液	6.6mg 5mg 20mg 100mL	メイン	30分	●							●							●						
7	パクリタキセル** 生理食塩液	80mg/m ² 250mL	メイン	1時間	●							●							●						
8	生理食塩液	50mL	メイン	15分	●							●							●						

* 初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。

注) ペルツズマブは前回投与日から6週間未満の場合、維持投与量の420mgを投与する。前回投与日から6週間以上の場合、改めて初回投与量の840mgを投与する。□
トラスツズマブも6週間未満の場合は、維持投与量の6mg/kgで投与する。6週間以上の場合には初回投与量の8mg/kgを投与する。

**パクリタキセルが結晶として析出する可能性があるのでインラインフィルターを使用する。DHPフリールート使用

|